

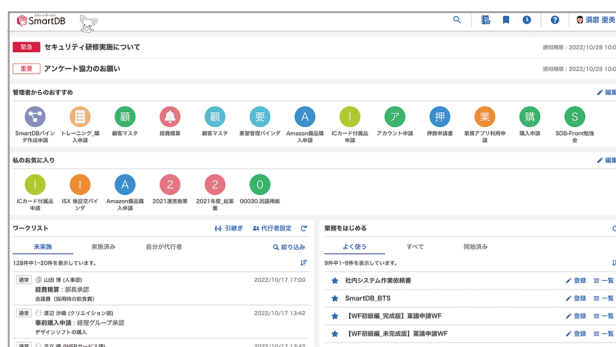
株式会社ドリーム・アーツ 様

テストの自動化により、致命的な不具合をリリース前に検出可能に

製品検討の背景

株式会社ドリーム・アーツ様のエンタープライズ向けサービス SmartDB® は 2005 年にオンプレミスでの提供から開始し、20 年近く経過した現在は SaaS として多くの顧客にサービスを提供しています。

本プロダクトはノーコード ツールという特性上、顧客の利用方法が多岐にわたり、また機能の組み合わせも膨大であり、長い歴史の中でモジュールも複雑化していました。一方で、さらなる拡販のため市場ニーズに速やかに応えていく必要があり、品質を維持しながら市場に応えるスピードでリリースを行う仕組みの構築が急務であり、この課題を解決するテストツールの調査に着手しました。



導入の理由

ツールの選定にあたり、「コード開発スキルのない人でもテストを作成できる」、「メンテナンスが簡単にできる」といった点を重視して、製品の調査を行いました。

結果として、TestComplete が多機能であり、SmartDB® とも親和性があったことや、導入サポートが手厚く充実していたこと、(問い合わせの際のやりとりを通じた) 販売代理店への信頼性などを検討した結果、TestComplete を採用することにしました。

TestComplete で自動化したシステムと効果

SmartDB® の週次リリースを支えるリリース検証で TestComplete を利用し、人手によるデメリットを解消しています。

導入の効果として、3 人日かかっていた検証が 4 時間に短縮され、今では週次でのリリースを支える仕組みとして欠かせないツールとなっています。

その他の導入効果：

- ・ 同一シナリオの繰り返し検証の効率化
- ・ テスト品質の安定化
- ・ 影響範囲の検出不足の防止
- ・ 自動テストと手動テストの棲み分け
- ・ テスターのスキルアップとモチベーション向上

オンプレミス向けサービスにおけるバージョン アップ検証においても同様の効果を発揮しています。

TestComplete を採用した感想

「致命的な不具合の事前検出が可能に」

画面操作のテストを自動化することにより、影響範囲外と判断して取捨選択してしまうテストを常にすべて実施するようになりました。この結果、想定外の不具合をリリース前に発見することができ、何度も致命的な不具合を事前に検出できています。

キーワード テストの効果

キーワード テストの作成時や実施時にキャプチャが自動取得されることで、さまざまなケースで効果を発揮しています。

- テスト項目や結果の資料を別途作成しなくても、内容が把握できる。
- シナリオを修正する場合に各ステップのイメージを確認できるため修正が容易に行える。
- 画面のキャプチャが自動取得されるため、テストの実行時にエラーが検出された際に、エラーが発生している箇所 (対象となるオブジェクト) を容易に確認することができる。
- html の作りの問題で自動化による操作が難しいケースでも、イメージ ベースやキーボード操作によって自動化できるケースがある。

利用されている機能

- 再生 / テストの記録
- キーワード テスト (マウス / キーボード操作、イメージ ベースの操作、API レスポンスのステータス チェック)
- チェックポイント (オブジェクトの値と期待値とのチェック、イメージと期待値とのチェック)
- データドリブン
- テスト ログ (テスト結果の OK/NG 判断)

取材協力:

株式会社ドリーム・アーツ

サービス & プロダクト開発本部 SRE 推進グループ 前田 高秀 氏

サービス & プロダクト開発本部 SmartDB® グループ 佐藤 隆之 氏

サービス & プロダクト開発本部 SmartDB® グループ 吉澤 彩夏 氏



会社名: 株式会社ドリーム・アーツ

設立年月日: 1996 年 12 月

主な事業内容: 大企業向け業務デジタル化クラウド「SmartDB®」、多店舗オペレーション改革を支援する「Shopらん®」、大企業の働き方を変えるビジネス コックピット「InsuiteX®」などのクラウド サービスを開発・提供する SaaS プロバイダー



大企業の業務デジタル化クラウド

SmartDB® は、大企業市場シェア No.1 (※) の業務デジタル化クラウドで、現場個別の業務から全社横断業務までノーコード・ローコードで開発可能。ワークフローと Web データベースを中心に多彩な機能を持ち、柔軟な外部システム連携、きめ細やかな権限管理、高度なセキュリティ要件にも対応しています。

三菱 UFJ 銀行や、大和ハウス工業、立命館大学など、大企業を中心に 50 万名以上が利用中です。サービス基盤としてマイクロソフトが提供するクラウド プラットフォーム「Microsoft Azure」を採用し、利用規模の変化やコンテンツの増加にも柔軟に対応できる環境を実現しています。

※ テクノ・システム・リサーチ「2022 年 SaaS 型ワークフロー市場メーカーシェア (従業員数 1,000 名以上)」より